

神奈川ウォーキング参加 H25-31

関東ふれあいの道 第12回

NO. 13 山里から津久井湖へのみち

2014 5 10

日時 : 平成26年5月10日 (土) 天候 : 快晴

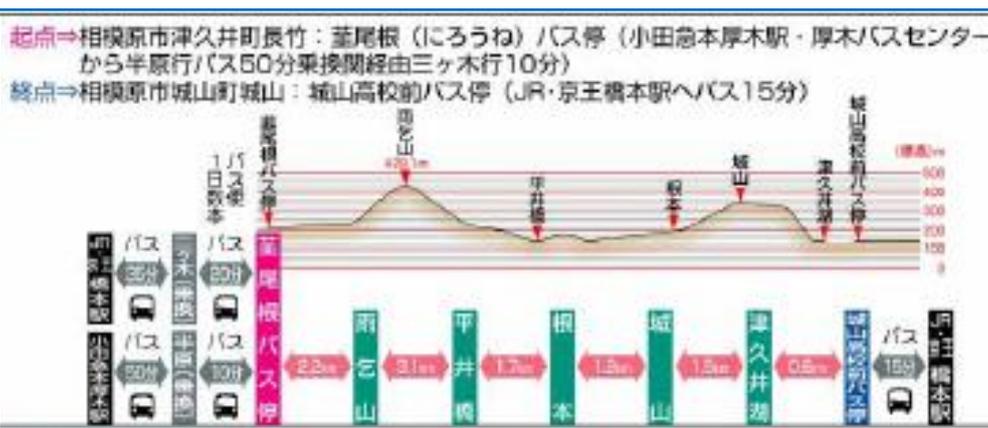
集合 : 小田急本厚木駅中央口 8:30

コース : 本厚木駅<バス> 8:50 → 半原バス停 → 葦尾根バス停 → 雨乞山 → 平井橋 → 根本 → 城山 → 津久井湖 → 城山高校前バス停 → 橋本駅 23,000歩 (伊藤自宅含め25,800歩)

参加者 : 河野L・福士SL・藤崎・吉越・吉野・五十嵐志・五十嵐し・常盤・神谷・鈴木徳・奴田・高橋文・小野里・青松秀・菊池・内田絵・佐藤繁・小山文・小山美・清水修・栗田・小川・横田・市村・高木・山下・山口・丹後・伊藤真 合計29名

<人員点呼班長 1班10名・鈴木徳 2班9名・青松秀 3班10名・福士SL>

【コース標高断面図】



葦尾根バス停約200mから雨乞山429, 1mの標高差約230mを登る時と、城山375mへの標高差約175mの登り2ヶ所のアップダウンがあり。それをつなぐ中間地帯は里山風景を存分に味わえる。最後は津久井湖の新緑に囲まれた青い湖で達成感を味わえる。 P1

【関東ふれあいの道 NO. 13 山里から津久井湖へのみち】ガイドマップ



【本厚木駅】2F中央改札口で河野Lの御出迎えて、1Fバス乗り場へ。8:50発のバスを待つ。8:20発のバスで8人先発。
4/26(土)NO.12「丹沢山塊東辺の道」で帰りに乗った停留所「半原バス停」まで約50分 ¥570



【半原バス停】鈴木徳さんによるストレッチ。河野Lからコース説明と新会員の丹後さん紹介。9:30~9:45



半原バス停から今日のコーススタート地点「**葦尾根バス停**」までは歩く。中津川を日向橋で渡って国道412号に出る。



車道で行けば8kmです。

4/26(土)NO12【丹沢山塊東辺の道・仏果山との関連地図】 仏果山から下山して「半原バス停」に到着しました。



【**蕪尾根バス停**】「丹沢アンパン・工場直販」の看板が見えてきました。ここは平成23年2月19日(土)山岡



光治先生が企画案内された「愛川町田代から志田峠を越えて地形見聞」ウォークで立ち寄りしました。

先発隊8人は既にパンをお買になり休憩中でした。後続隊もおやつとしてお召し上がり。

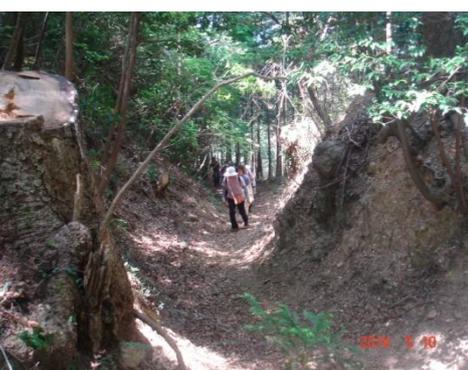


10:15~
10:45休憩
3,000歩
パン屋の前を左に少し行くと右に車道があり、「関東ふれあいの道」の看板有。

緑の畑や野菜の里道を気持ちよく。この麦は何用？



雨乞山1,7kmの標識、いよいよ山登りです。↑
木陰のある山道で気持ちがいい。後0,4kmの標識で元気が出る。



元気な先導隊が引っ張る。しかし後ろを振り返り見ながら。

紫の花をつけた「笹花」60周年に1度咲く、何とラッキーなKWCの皆さん。【雨乞山429m】山頂です。

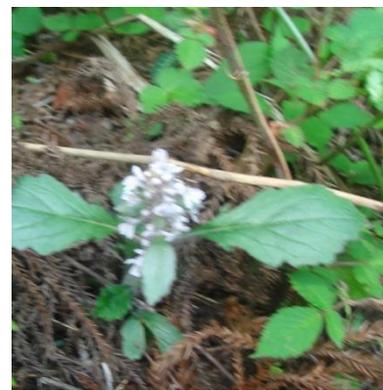
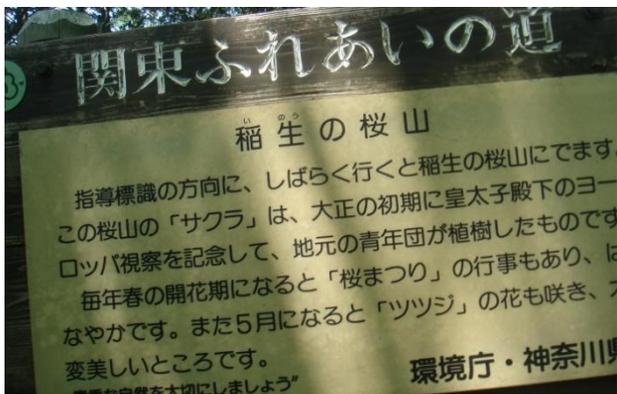


火気に注意と小さな鳥居だけでした。ガッカリ!

皆さん期待外れの御様子でしばらく休憩。11:15 6,000歩 山ツツジが綺麗で気持ちの良い山下り。



【稲生の桜山】春には桜が見られるようです。「キンラン」と「ジュウニヒトエ」気品の高い草花の御迎え!



里道に出た所の緩やかな斜面の畑と車道のあるところで昼食。12:00~12:30 10,000歩





広大な畑の高台、ツツジや白い花咲く木々、お地蔵さん、衰れな山肌の採石場を見ながら、【城山】に向かう



【久保田酒造】1844年久保田惣右門氏創業。300石の倉で若い世代が昔ながらの手作業で酒造している。試飲して、今から山登り、程々の試飲で押さえて、1升瓶は重いので、4合瓶「純米吟醸相模灘」¥1,400（精米度50%無濾過、H26.05製造）を買いました。脇水も中硬質で酒造りに適しているようです。



広い屋敷と建物や倉も創業以来の様です。串川を渡り坂道を登ると、久保田酒造の看板がある車道を歩きます。



真中は桐の花
誇らしげに青空
に映えて綺麗で
す。

新緑の道、首都圏中央連絡道を潜り、庭木の綺麗な道を城山登山道入口に向かいます



「城山2、0 km」標識です。



小さな「しりくぼ川」を渡り根本に入る。お地蔵さんのお迎え！



【根本城山登山口】到着13:30 15,000歩「森のコンサート会場」の垂れ幕、公園で集合写真



一眼レフで撮ろうとするも、メモリーカード無し。昨日の別グループ「ぶらり鎌倉」の写真をPCに撮り込み、メモリーカード入ったままでした。予備一式小袋も別のバックでした。デジカメで撮影。重たい一眼レフ持って来なければ「相模灘」一升瓶買ったのに、～後のまつり～反省！お酒を飲んでのPC後始末、要注意！ P 6

13:50 出発。この裏山が登山入口ですが、正式には「**諏訪神社**」側から。子供遊び場やタケノコ林を通る。道中に可愛いタケノコ邪魔になる？獲ってあげましょう！

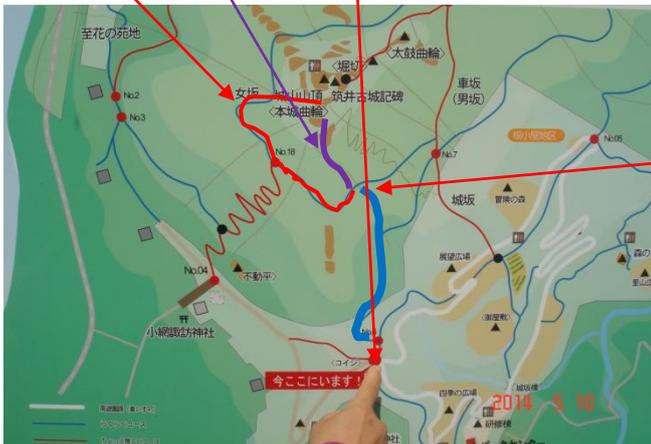
↓ホトケノザ？



ご覧下さい、この新緑の木々の散策小路、最高です！



【城山375m登山】人差し指「**今ここにいます**」から上に少し登り左に、左右分岐点に出ると下の看板有。「**女坂**」と「**男坂（くるわ坂・・・どうして?）**」さてどちらを選びますか？ 小生「**女坂**」を選びました。



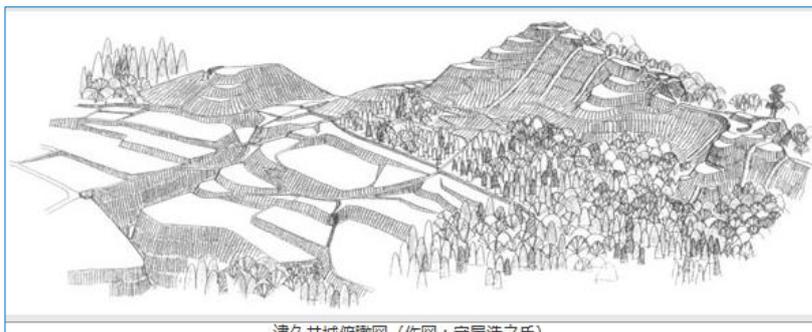
殆ど平坦な道。恐らく山腹をぐるりと回っているのでしょう。「男坂」組はとっくに山頂でしょうね～！時間はかかりましたが平坦な山腹散策で楽しかったです。



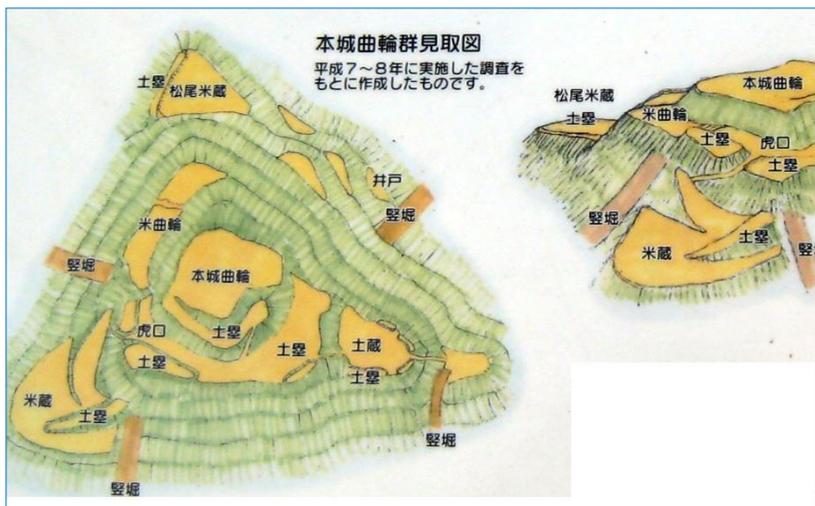
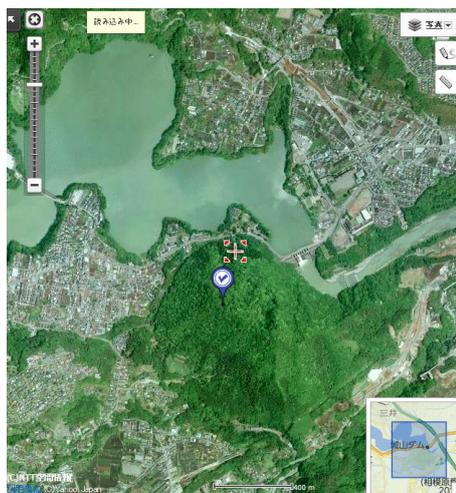
＜看板のマップで自分の歩いた道をたどって見て下さい、ルートは沢山あるようです。＞

【津久井城山城】 375m 鎌倉時代三浦氏によって津久井城が筑城され、戦国時代は後北条氏の家臣の居城となった。その後、1590年小田原征伐の際落城し廃城となる。

【根小屋式山城】の学習：山城は平地の面積が狭い為城主の館や家臣の屋敷を山麓に置いた。これが根小屋であり、山麓に根小屋を備えた山城のことを根小屋式山城と云う。県も発掘調査をやっているようです。



津久井城俯瞰図 (作図：守屋浩之氏)



「御屋敷跡」と周辺の曲輪群

↑ 航空写真

← 「御屋敷跡」は津久井城主内藤氏の館。

県立津久井城山公園HPから引用の「城山の写真」→ 今日登り下った道を辿って見て下さい。(いずれも県HPから)



上空からの津久井城山全景

【津久井城戦史】 根小屋式山城。後北条氏相模国と武田氏甲斐国の国境にあり、戦乱の場になる。1524年武田信虎は上杉氏に呼応して津久井城を攻めている。1569年武田信玄が小田原城攻めの帰陣時、三増峠合戦ではこの城から出陣した北条軍の情報を得た信玄は小幡信定ら1200の兵を迂回させて勝利している。

その後豊臣秀吉による小田原城合戦では内藤景豊が津久井衆を率いて籠城したが、本多忠勝ら11,000の軍に攻められ落城した。KWC軍はどのように攻めたのでしょうか？

展望台から眺める津久井湖は人口ダムとは思えないほど綺麗です。新緑と青い湖水、手前の木々も引き立て役。





【頂上記念碑背景に証明用集合写真】 記念碑の文字は見えませんモミジの新緑が綺麗でした。



元気のよい平塚組集まれ～この号令写真のお陰で、祭男「平塚七夕祭り」アフターで提案されてさあ～大変！期待しておりますぞ～！

【城山下り】津久井湖まで1, 4 km湧水城用水↓



衰れなり「大スギ」



急斜面、鎖を持って本日一番の健脚コースでした！



↓後続部隊を待ちます。大木新緑樹林の自然が作り出す、岩と奇形古木。津久井湖が見えてきました。



【津久井湖公園】 15:20 21,000歩 ここでしばらく休憩



休憩小屋から少し上がったポイントからの津久井湖、真青い湖水と新緑の木々で、人造湖とは思われぬ風景です。



花壇の白と黄色の花コントラストが良く綺麗でした。



この先に見える高校の下「城山高校前バス停」がこのコース終点ですが、ここから15:45のバスに乗ります。ふれあいコースを正確に守る人数名先行、同じバスに。

【アフターin坐・和民】橋本駅初めての駅ですが、飲屋を見つけるのは流石早い。駅居酒屋ビルエレベーター5階16:30~18:00 河野Lカンパイ!のビールの美味しいこと。青松さん選定のおつまみもアフターにピッタリでした。平塚組七夕祭企画論議で更に盛り上がり。楽しい一日でした。



編集後記：【関東ふれあいの道】も13回、後4回で神奈川県終了です。Lが交代して実施しているのも良いと思います。今回は河野・福士熟女お二人で下見と、途中おやつと試飲、バランス良く事前調査されて紹介、御配慮有難うございました。今日の津久井湖は神奈川県相模原市、東京都町田市、東京都八王寺市の三市に近い所でした。NO14「峰の薬師へのみち」は来年10月、高尾山の近くです。皆さん頑張りましょう！津久井城山城に係わる歴史学習少々くどい説明ですが、趣味の世界で申し訳ありません。丁度今NHK日曜ドラマ「黒田官兵衛」、日経夕刊「天下徳川家康」連載中です。

いつものボケ防止用の日記帳「メモと写真」です。失礼な記述や誤記があるかもしれませんが悪しからずお許しの程。

【番外編】今日の御土産「笹花&タケノコ・創作生花」(サツマイモ切り株養生葉は別)



5/7 (水) 大船観音様参拝・大船玉縄城跡碑・鎌倉安養院 (2枚) ツツジ探訪

